

一杯のかけそば (1992)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 99分
初公開日 1992/02/15

【解説】

栗良平が発表し大ブームとなった同名短編小説をもとに、永井愛が脚色し西河克己が監督したドラマ。大晦日に一杯のかけそばを注文する貧しい家族と、彼らを温かく迎える蕎麦屋の夫婦の姿を描く。

大晦日の夜、味も人情も札幌一と評判の北海亭に母子三人が訪れる。閉店の準備をしかけたころにやってきた母親は、申し訳なさそうにかけそばを一杯だけ注文した。北海亭の主人は何も言わず一人半分のかけそばを出した。父親が交通事故を起こして死亡したため、母親は賠償金を払うため夜遅くまで働いているのだという。次の年も、その次の年も、母子は大晦日の夜に北海亭を訪れた。そばを値上げしても、主人は大晦日の夜だけは値札を掛け替えて三人を待つのがあった。だが彼らの話が新聞で美談として報道され、三人は姿を現さなくなってしまう…。

【クレジット】

監督	西河克己	
企画	高橋松男	
プロデューサー	野坂忠彦	
原作	栗良平	
脚本	永井愛	
撮影	高村倉太郎	
美術	佐谷晃能	
編集	鈴木暁	
音楽	渡辺俊幸	
音楽プロデューサー	酒井政利	
助監督	石田和彦	
出演	渡瀬恒彦	北海亭主人
	市毛良枝	同おかみ
	泉ピン子	母
	鶴見辰吾	兄
	小尾昌也	兄 (少年時代)
	佐藤弘	弟
	滝口秀嗣	弟 (少年時代)
	奥村公延	北海亭隠居
	柳沢慎吾	熊井記者
	池波志乃	秋山女史
	可愛かずみ	昌代
	四方堂旦	服部
	レオナルド熊 Leonardo Kuma	常次郎

齊藤拓美
藤谷里菜子
国生さゆり
市原悦子

政男
テルちゃん
先生
市原悦子